

1. 科目名 (単位数)	教育相談 (カウンセリングを含む) (初等・幼) (2 単位)		3. 科目番号	SJEL3456
2. 授業担当教員	石川美智子			
4. 授業形態	講義・演習 (ディスカッション、グループ学習)		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	教育相談 (カウンセリングを含む) の講義を通して、教育現場で取り組む教育相談について、自分とすることができることは何かを考え、レポートにまとめる。1200字程度			
7. 講義概要	教育相談とは、幼稚園・小学校や中学校・高等学校など教育現場において、幼児・児童・生徒のこころの問題を扱うだけでなく、幼児・児童・生徒を取り巻く家族や友人状況、地域・家庭の教育力の低下等、家庭や社会環境の変化なども考慮しながら進められていく、教育現場における心理的な支援活動である。本授業では、教師あるいはスクールカウンセラーが行う教育相談活動について、幼児・児童・生徒を理解するために必要な知識や方法およびカウンセリングを含めた実際の介入方法などについて、知識を深めロールプレイや討論も交えながら実践力を身につけることを目的とする。			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.教育相談の意義と目的、内容と領域について理解し、説明することができるようになる。 2.教育現場における教育相談の基本的視点、展開の方法について理解し、説明や討論 (事例検討も含める) をすることができるようになる。 3.教育相談を効果的に展開するため、枠組みとなる代表的なカウンセリングの理論と技術について理解し、説明やロールプレイをすることができるようになる。 4.教育相談の治療的、予防的、開発的側面や現代の諸課題について理解し、説明や討論をすることができるようになる。 			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	事前学習、事後学習で取り組んだ内容を検討する。 ・レポート課題 教育相談 (カウンセリングを含む) の講義を通して、教育現場で取り組む教育相談について、自分とすることができることは何かを考え、レポートにまとめる。1200字程度			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 石川美智子 『チームで取り組む生徒指導・教育相談: 事例を通して深く学ぶ・考える』ナカニシヤ出版 2018 年 【参考書】 蓮見元子編著『教育相談—子どもの理解とカウンセリング—』大学図書出版, 2012。 文部科学省『新生徒指導提要』教育図書, 2022。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 <ol style="list-style-type: none"> 1. 教育相談の意義と理論を理解し、説明できるか。 2. カウンセリングに関する基礎的・基本的事項を理解し、説明やロールプレイをすることができるか。 3. 教育相談の具体的な進め方やポイントを理解し、組織的な取り組みや他機関との連携の必要性、現代の課題を把握して説明や討論 (事例検討も含める) をすることができるか。 ○評定の方法 授業への積極的参加度、日常の学習状況、レポート等を総合して評価する。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業への積極的参加 (発言、討議、態度、課題等への取り組み) 総合点の 50% 2. レポート (小論文、中間レポートを含む) 総合点の 50% 上記のほかに、本学の規定である 3 / 4 以上の出席が単位取得の条件であることも配慮する。			
12. 受講生へのメッセージ	教育現場では、いじめ、不登校、非行、発達障害、その他様々な教育上の課題がある。本講義では、教育相談の理論と方法を理解し、教育相談を実践するための基本的な視点を学んでほしい。ロールプレイなど演習を多く行い、援助者と被援助者の思いや願いを感じられるように授業を進める。ディスカッションで受講者同士の考えを交流する機会を設定し、教育相談的援助の対応策を具体的に考えられるような授業を構成していきたい。そのために、受講生の主体的な受講態度を期待している。			
13. オフィスアワー	第 1 回の時に知らせる。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第 1 回	オリエンテーション (シラバスの確認) 教師になること、見通しを立てる。	事前学習	教科書【教師になる】 pp.1~pp.3 を読み、教師になることをまとめる。	
		事後学習	さまざまな教師像を参考に自らの教師像をまとめる。	
第 2 回	教師たちの葛藤とキャリアデザイン	事前学習	教科書【教師たちの葛藤とキャリアデザイン】 pp.5~pp.9 を読み、教師のキャリアデザインをまとめる。	
		事後学習	自らのキャリアデザインをまとめる。	
第 3 回	人権問題としてのいじめ	事前学習	教科書【人権問題としてのいじめ】 p.104 を読み、いじめ防止対策推進法をまとめる。	
		事後学習	人権問題であるいじめについてまとめる。	
第 4 回	園・学校におけるいじめの実態	事前学習	教科書【学校におけるいじめの実態】 pp.113~pp.114 を読み、いじめの実態についてまとめる。	
		事後学習	教育相談の役割をまとめる。	
第 5 回	保護者への対応	事前学習	教科書【保護者への対応】 pp.74~pp.75 を読み、保護者に対する教育相談の役割をまとめる。	
		事後学習	保護者に対する教育相談の役割をまとめる。	
第 6 回	開かれた学校と保護者の対応における管理職の役割	事前学習	教科書【開かれた学校と保護者の対応における管理職の役割】 pp.77~pp.78 を読み、管理職の役割をまとめる。	
		事後学習	教育相談の役割をまとめる。	
第 7 回	保護者への対応:演習	事前学習	教科書【保護者への対応:演習】 p.79 を読み、教育相談の役割をまとめる。	

		事後学習	保護者への対応:演習をとおして、保護者の対応をまとめる。
第8回	発達障がい	事前学習	教科書【発達障がい】p.83を読み、発達障がいを抱えた児童生徒園児の教育相談の役割をまとめる。
		事後学習	発達障がいをまとめる。
第9回	特別なニーズ教育における世界と日本の動向	事前学習	教科書【特別なニーズ教育における世界と日本の動向】p.84を読み、インクルーシブ教育の動向をまとめる。
		事後学習	国内外のインクルーシブ教育の動向をまとめる。
第10回	発達障がいと二次障がい・虐待	事前学習	教科書【発達障がいと二次障がい】pp.85~pp.86を読み、教師および教育相談の役割をまとめる。
		事後学習	発達障がいの支援をまとめる。
第11回	レポート及び教材発表	事前学習	教科書を概観し適切な教材を探す。教材の目的や対象年齢など検討する。
		事後学習	受講者の評価を参考に自分のレポートの再評価を行う。
第12回	レポート及び教材発表	事前学習	教科書を概観し適切な教材を探す。教材の目的や対象年齢など検討する。
		事後学習	受講者の評価を参考に自分のレポートの再評価を行う。
第13回	レポート及び教材発表	事前学習	教科書を概観し適切な教材を探す。教材の目的や対象年齢など検討する。
		事後学習	受講者の評価を参考に自分のレポートの再評価を行う。
第14回	レポート及び教材発表	事前学習	教科書を概観し適切な教材を探す。教材の目的や対象年齢など検討する。
		事後学習	受講者の評価を参考に自分のレポートの再評価を行う。
第15回	レポート及び教材発表	事前学習	教科書を概観し適切な教材を探す。教材の目的や対象年齢など検討する。
		事後学習	受講者の評価を参考に自分のレポートの再評価を行う。